

別紙 機能要件一覧

No.	項目	要件	対応区分	備考
			必須又は任意	
1	手続ガイダンス	経験の浅い職員でも、ライフイベントに合わせて漏れなく手続ができること。	必須	
2	手続ガイダンス	基幹業務システムのデータを活用して、窓口受付やガイダンスの判定等ができること。また、申請者の状況に合わせて窓口受付やガイダンスの判定等ができること。	必須	
3	手続ガイダンス	運用に合わせて柔軟に業務フローが設定できること。	必須	
4	手続ガイダンス	手続が中断でき、その状態を保存できること。中断された手続を保存された状態から再開できること。	必須	
5	手続ガイダンス	保存された手続は他の窓口で対応を再開し、申請書等の印刷や後続の処理ができること。	必須	
6	手続ガイダンス	窓口での対応記録や引継ぎ等のメモを記載できること。	必須	他の窓口でも対象者を検索した際に、メモを確認できること。
7	手続ガイダンス	来庁者に必要な手続・受付窓口の情報・必要書類・受付番号・発行日等を記載した手続案内書を出力できること。	必須	・手続案内書のレイアウトや内容は、職員で編集できることが望ましい。 ・受付番号を二次元コード等で表記することが可能な場合は、その運用方法を分かりやすく提案書に記載すること。
8	申請書作成	窓口用タブレットの画面上での電子署名に対応していること。	任意	・対応可否がパッケージ実装である場合、運用方法を分かりやすく提案書に記載すること。
9	申請書作成	基幹業務システムのデータを活用して、申請書等が作成できること。	必須	
10	申請書作成	運用に合わせて、職員が柔軟に申請書等のレイアウトを変更できること。	必須	職員で自由に調整できることが望ましい。
11	申請書作成	申請書等の出力方法について、紙への印刷やモニターへの出力等、柔軟性を持たせること。	必須	運用方法を分かりやすく提案書に記載すること。
12	申請書作成	申請書等のプレビューを表示しながら入力できること。また、申請書等のプレビューは受付中にオン・オフが切り替えられること。	任意	
13	申請書作成	複数の手続の申請書等を一括で作成・出力できること。	任意	
14	申請書作成	本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカード、在留カード、特別永住者証明書、運転経歴証明書等)の券面事項を読み取ることで、入力の手間を軽減する手段を備えるとともに、読み取った氏名、住所、生年月日等の情報を申請書等に自動転記できること。	必須	
15	申請書作成	本人確認書類の券面事項のほかにマイナンバーカードのICチップを読み取ることで申請書等へ氏名、住所、生年月日等の自動転記できること。	必須	
16	申請書作成	住民異動を行わずに個別手続の申請書等の作成・出力ができること。	必須	
17	申請書作成	ライフイベントの手続を行う中で、住民からの申出や職員が住民と応対する中で必要と判断した手続を追加し、申請書等の作成を一連の流れの中で、行うことができること。	必須	
18	申請書作成	同一住所で別世帯の者の情報やその他の関連者の情報が必要な場合は、任意に追加設定できること。追加する際にも、前方連携された住記データから引用できること。	任意	
19	来庁者検索	基幹業務システムの情報を参照して来庁者の検索ができること。	必須	
20	来庁者検索	来庁者が基幹業務システムの情報に存在しない場合、氏名、住所、生年月日等を入力し、来庁者として記録できること。	必須	
21	来庁者検索	基幹業務システムの支援措置情報(DV等)などの注意情報を参照して、受付時の画面でその旨が判断できること。	必須	
22	転入手続	転出証明書の二次元コードを読み取り、記載内容を申請書等に転記できること。	任意	
23	特例転入	住民基本台帳ネットワークシステムから提供される転出証明書情報をデータ連携し、特例転入時の窓口処理に活用できること。	任意	
24	在留カードの利活用	在留カードから読み取った情報を申請書に自動入力ができること。 参考情報 https://www.moj.go.jp/isa/policies/policies/rcc-support.html	任意	
25	基幹業務システムとのデータ連携	基幹業務システムから連携されたデータに個人番号が含まれている場合、窓口支援システム側でそのデータを取り込まない又は画面上に表示しない等の措置を講じることが可能であること。	必須	
26	その他	クライアントのOSやブラウザのバージョンアップに備え、特定のバージョンに依存しないこと。	必須	

別紙 機能要件一覧

			対応区分	
27	その他	文字については、MJ+への対応ができること。	必須	
28	その他	操作に熟練した職員の処理速度向上や疲労軽減を目的とした機能(例:キーボードのみで操作可能な仕様など)を備えていること。	任意	
29	その他	検証環境が用意されており、職員もアクセスし操作可能とすること。	任意	
30	その他	郵送による申請届出や職権による受付をシステムに登録し、申請書等の作成や台帳管理ができること。	任意	